

令和3年度 森林環境譲与税の使途公表

令和3年度 森林環境譲与税収入額 8,965千円

都道府県名	市町村名	事業区分	事業名	(A)+(B)	事業総額(千円)		事業内容	税導入の効果
					(A)うち令和3年度の森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)		
徳島県	牟岐町	① 意向調査の準備作業	とくしま南部地域森林管理システム推進協議会負担金(森林境界明確化事業)	4,095	4,095		徳島県・阿南市・那賀町・美波町・牟岐町・海陽町・徳島森林づくり推進機構を構成員とした、「とくしま南部地域森林管理システム推進協議会」に負担金を払い、協議会が主体となって森林境界の明確化事業を行った。(明確化事業:河内地区55ha 20筆 15名)	<p>【ワンフレーズ】 森林経営管理制度の周知活動や意向調査によって、森林管理の意向などを把握することができ、円滑な管理システム実施へとつながった。今後も引き続き、意向調査とその集約等を行い、森林整備を推進する。また、林業担い手対策では、高度な技術を有する林業技術者の育成の支援をすることで、町内の林業振興・発展へと寄与。そのほか、イベント等を通して地元木材の利用促進を図った。</p> <p>【詳細】 「とくしま南部地域システム推進協議会」にて意向調査等の事業を実施。 ・意向調査は、橘地区、辺川地区で実施。発送件数215件に対し、回答件数は95件であった。令和元年から令和3年度の意向調査発送件数は合計747件(進捗率74%)で、回答件数は合計346件(進捗率は46.3%)である。 ・経営管理権を9か所設定し、森林整備事業として間伐を6.57ha実施。 ・河内地区において、森林境界明確化55haを行った。</p> <p>木材利用及び普及啓発として、徳島大学の学生らが地元の木工職人と共に家具製作や船戸荘を改修。 ・放置竹林の有効活用、及び手作り木材利用を模索し、ひのき製品を製作。 ・杉材を活用し、船戸荘の中庭をウッドデッキへと改修。</p> <p>残金は、次年度以降の森林整備等事業等に活用するため、森林・林業活性化基金に積み立てた。</p>
徳島県	牟岐町	② 意向調査	とくしま南部地域システム推進協議会負担金(協議会運営事業)	1,295	1,295		協議会が主体となり、意向調査を実施した。(意向調査:橘地区、辺川地区)	
徳島県	牟岐町	③ 私有林整備	とくしま南部地域システム推進協議会負担金(森林整備事業)	2,045	2,045		協議会が主体となり、間伐を実施した。(森林整備事業:川長市宇谷、灘字水落、河内字奥谷6.57ha)	
徳島県	牟岐町	⑫ その他(人材育成等)	牟岐町森林整備担い手対策支援事業	400	400		新規就業者を雇用する林業事業体に対し、社会保険料及び安全衛生物品の購入に対する補助を実施。(事業体数1)	
徳島県	牟岐町	⑯ その他(木材・普及啓発関係)	船戸荘改修事業(木材利用推進)	512	512		徳島大学建築サークルAUT・かいふの木の家等の幅広い連携による人工林材を活用した船戸荘の改修等、地産地消を体感できるイベントを企画し、町産材の木材利用を促進。	
徳島県	牟岐町	⑰ 基金積立(森林整備等)	森林・林業活性化基金	618	618		森林経営管理法に基づく市町村自らによる、森林整備等事業等に備えた積立。	